

ものづくり分析評価技術研究会 参加者募集

-赤外分光法を基礎から学ぶ-

ものづくりの現場では、紫外光や赤外光など波長領域の異なる様々な光が、製品開発や品質管理などの分析に活用されていますが、どのような場合にどの波長領域の分析装置を選択するかは技術者を悩ませるところです。令和元年度に発足した本研究会は、中小企業の技術者の皆様に現場で生きる系統的な分光分析技術を学んでいただく場として、分光分野のトップランナーによる講演と分析装置の操作実習を行っています。発足より6年目を迎える今年度は、薬品・食品・化粧品・プラスチック・工業材料などの幅広い分野における汎用的な分析技法である「赤外分光法」をテーマに開催します。ぜひご参加ください。

※オンサイト及びオンラインによるハイブリッド方式にて開催（使用ツールはZoomを予定しています。）

■内 容（予定）

【講 演】

第1回 「赤外分光法の基礎」

日 時：令和6年10月18日（金） 13:00～17:00

講 演①：『赤外分光法入門』尾崎 幸洋氏（関西学院大学）

講 演②：『赤外分光装置の基礎』赤尾 賢一氏（日本分光株式会社）

第2回 「赤外分光法の原理と測定」

日 時：令和6年11月19日（火） 13:00～17:00

講 演①：『振動分光法入門』尾崎 幸洋氏（関西学院大学）

講 演②：『新しい赤外分光法』右近 寿一郎氏（株式会社右近工舎）

講 演③：『赤外スペクトル測定法』鈴木 康志氏（株式会社島津製作所）

第3回 「赤外分光法の解析と量子化学計算」

日 時：令和6年12月19日（木） 13:00～17:00

講 演①：『ケモメトリックスと機械学習』新澤 英之氏（産業技術総合研究所）

講 演②：『Pythonを用いたスペクトル解析』森田 成昭氏（大阪電気通信大学）

講 演③：『量子化学計算入門』田邊 一郎氏（立教大学）

【操作実習会】

▶会場受講者のうち希望者を対象に京都府中小企業技術センターで開催します。（事前予約制）



◎フーリエ変換赤外分光光度計（FT-IR）

メーカー：日本分光株式会社 FT/IR-6XFVST, IRT-7100-16

測定（通常）：ATR法、透過法、反射法、拡散反射法、高感度反射法

測定（顕微）：ATR法、透過法、反射法透過/反射測定

波長範囲：7800-30cm⁻¹

■研究会座長

尾崎 幸洋氏（関西学院大学名誉教授・フェロー）

赤外・ラマン・近赤外・遠赤外・THz分光など、多岐に亘る分子分光学の基礎と、それらの物理化学、分析化学への応用をご専門とされ、これまでに多数の論文を発表。日本分光学会会長として活躍されたほか、2018年には紫綬褒章を受章されるなど国内外の数々の科学賞を受賞されています。

ものづくり分析評価技術研究会

参加費

5,000円／名

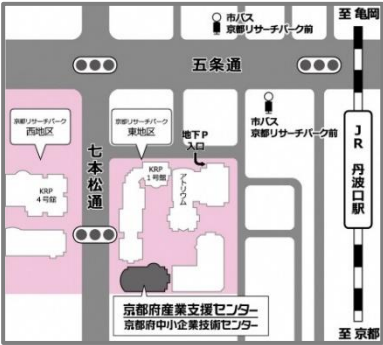
※お申込後、参加費を請求させていただきますので、請求書記載の振込口座（（公財）京都技術科学センター宛て）にお振り込みをお願いします。（お振り込みに係る手数料等はご負担ください。）

定員

オンサイト20名程度／オンライン30名程度（いずれも先着順）
（オンサイト会場：京都府京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク内）

お問い合わせ・お申込先

京都府中小企業技術センター
基盤技術課 材料評価係
TEL：075-315-8633／FAX：075-315-9497
E-mail：zairyou@kptc.jp



申込方法

- ▶HPからお申込の場合：https://www.kptc.jp/kenkyukai/2024_monodukuri_mou/
- ▶HP以外の場合：
以下の参加申込書にご記入のうえ、メールにてお申込みください。

『ものづくり分析評価技術研究会』参加申込書

○お申込時にご記入いただいた個人情報は、参加者名簿として活用するほか、今後当研究会主催者が実施する各種セミナー等のご案内を電子メール・メールマガジンや郵便により行うことがあります。
○お申込みにあたり、本研究会において配布する全ての資料に関して、主催者の許諾無く参加者以外への再配布・改変を行わないことに同意いただいたものとして取り扱います。

受講形式	オンサイト（会場受講）・オンライン ※いずれかに○をご記入ください。 ※定員状況によりご希望に沿えないことがあります。	
操作実習会 （会場受講者のみ）	参加を希望する （希望日：10月18日・11月19日・12月19日）	希望しない ※参加を希望する日程に○をご記入ください。 ※定員状況によりご希望に沿えないことがあります。
種別	会社員 ・ 大学（教員等） ・ 学生 ・ その他	
所在地 企業名	〒	
参加者	ご所属： お名前：	
電話番号		
E-mail		
参加費請求先	送付先： 宛 名：	